

たしかめ問題 2

学年		組		名前	
----	--	---	--	----	--

1 問題を読んで答えましょう。

しんじさんの小学校は，全校児童が750人で，校庭の広さは8400m²です。
いとこの小学校は，全校児童が500人で，校庭の広さは6250m²です。

(1) しんじさんの小学校の人数は，いとこの小学校の人数の何倍でしょう。
小数と分数で表しましょう。

(小数)

(式)

$$750 \div 500 = 1.5$$

答え 1.5 倍

(分数)

(式)

$$750 \div 500 = \frac{\overset{3}{\cancel{750}}}{\underset{2}{\cancel{500}}} = \frac{3}{2}$$

答え $\frac{3}{2}$ 倍

(2) どちらの学校が校庭を広く使えると言えるでしょうか。単位あたりの量で考えて比べましょう。どうやって調べたかが分かるように説明し，答えは「・・・から・・・の方が・・・」のようにかきましょう。

(例)

1人あたりの広さで考えた。

しんじ $8400 \div 750 = 11.2$ (m²)

いとこ $6250 \div 500 = 12.5$ (m²)

いとこの学校の方が，しんじの学校よりも1人あたりの面積が広いから，いとこの学校の方が広く使える。

【ポイント】

- ・何を「単位あたりの量」にするか決めて，正しい式を立てている。
- ・「～だから，広く使える」のように理由を示して，混み具合を表している。

(別解)

1m²あたりの人数で考えた。

しんじ $750 \div 8400 = 0.089$ (人)

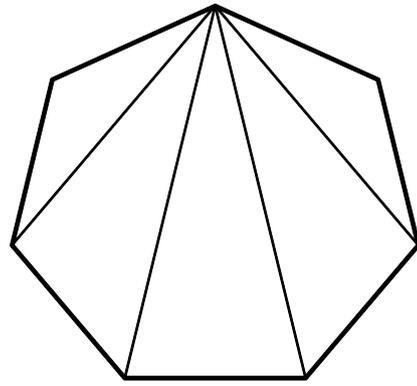
いとこ $500 \div 6250 = 0.08$ (人)

いとこの学校の方が，しんじの学校よりも1m²あたりの人数が少ないから，いとこの学校の方が広く使える。

2 問題に答えましょう。

図形の角について考えます。

(1) この図形は何という図形ですか。



(2) この図形の角の和を求めましょう。

考え方が分かるように、図やことばで説明しましょう。

(例) 図のように線をひくと、三角形が5つできる。

三角形の内角の和は 180°

だから、 $180 \times 5 = 900$

答え 900°

【ポイント】

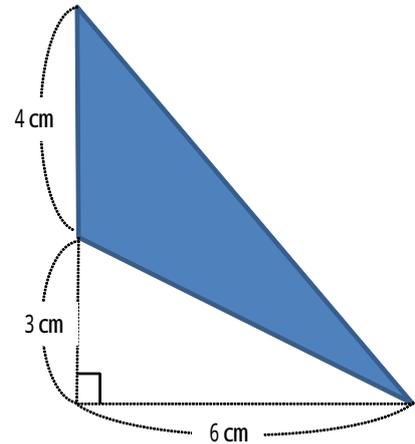
・1つの頂点から対角線をひいて三角形をつくり、計算で角度を求めている。

三角形の面積について考えます。

(1) 右の図で、色のついた三角形の面積を求めましょう。

三角形をよこに見て、底辺を 4 cm と考える。

$4 \times 6 \div 2 = 12$ 答え 12 cm^2



(2) 右の図で、ア (三角形ABC) とイ (三角形DEC) の面積は同じです。そのわけを説明しましょう。

AD と BE は平行です。

(例)

三角形 ABE と三角形 DBE を比べると

底辺が同じで、高さも同じだから

2つの三角形の面積は等しい。2つの三角形の中にある三角形CBEは

共通だから、三角形ABCと

三角形DBEの面積は等しい。

【ポイント】

・底辺と高さが等しいから、2つの三角形の面積が等しいことがかかっている。
・共通の三角形(場合によってはACDのこともあり)を引くことでアとイが表せることを示している。

